

## 平成30年度事業報告書

当期における当会の運営については、八代地区に新規B型事業所開設して計11区分での事業運営となりました。また、らぼーる宇城においては年度末に事業場の移動もあり、慌ただしい年度末となりました。

又、当期の事業活動については、当期事業計画の基本方針に沿って遂行しましたが、当初計画の当期活動増減差額に遠く及ばない数字となりました。理由としては、工場について人件費が計画以上となったり、修理費が想定以上に発生し収益を圧迫したことや、らぼーる八代移行支援において、訓練等給付費収益が計画に対して大幅減となったこと等が要因でした。

### I-1 【法人全体の事業活動状況】

(単位:千円)

	平成29年度 実績 ①	平成30年度 実績 ②	増減②-① 対29年度	平成30年度 補正予算③	増減②-③ 対補正予算
<b>サービス活動増減の部</b>					
収益	807,016	683,630	▲ 123,386	668,290	15,340
費用	804,282	666,971	▲ 137,311	651,330	15,641
サービス活動増減差額	2,734	16,659	13,925	16,960	▲ 301
<b>サービス活動外増減の部</b>					
収益	3,273	2,926	▲ 347	2,670	256
費用	14,122	15,644	1,522	7,830	7,814
サービス活動外増減差額	▲ 10,849	▲ 12,718	▲ 1,869	▲ 5,160	▲ 7,558
<b>経常増減差額</b>	▲ 8,115	3,941	12,056	11,800	▲ 7,859
<b>特別増減の部</b>					
収益	62,969	30,605	▲ 32,364	30,600	5
費用	63,298	30,730	▲ 32,568	30,610	120
特別増減差額	▲ 329	▲ 125	204	▲ 10	▲ 115
<b>当期活動増減差額</b>	▲ 8,444	3,816	12,260	11,790	▲ 7,974
<b>前期繰越活動増減差額</b>	81,219	72,775	▲ 8,444	72,775	0
<b>次期繰越活動増減差額</b>	72,775	76,591	3,816	84,565	▲ 7,974

補足) 決算書ではサービス及び拠点区分取引が消去されていますが当期活動増減差額は同額です。

### (介護・訓練等給付費収益明細)

事業所名	H29年度①	H30年度②	増減②-①	比率
ねんりん	63,665	64,776	1,111	1.7%
グループホームみすみ	25,919	25,225	-694	-2.7%
就労移行支援センターらぼーる宇城	24,120	33,748	9,628	39.9%
生活訓練支援センターぶち・らぼーる宇城	9,122	10,534	1,412	15.5%
就労支援センターあむーる	30,266	31,813	1,547	5.1%
就労・生活支援センターらぼーる八代(就労)	33,166	18,271	-14,895	-44.9%
就労・生活支援センターらぼーる八代(生活)	10,821	9,724	-1,097	-10.1%
就労・生活支援センターらぼーる八代(B型)	0	27,038	27,038	#DIV/0!
グループホームともに	27,351	33,204	5,853	21.4%
合計	224,430	254,333	29,903	13.3%
特別養護老人ホーム 不二の里	100,273	95,937	-4,336	-4.3%
総合計	324,703	350,270	25,567	7.9%

## I-2 【法人について】

当期の活動の概況と致しましては、収益は各事業所からの繰入金とし費用は人件費及び役員会関係経費が主であり、当期活動増減差額は396千円となりました。

### 1. 事業活動状況

(単位:千円)

		平成29年度 実績 ①	平成30年度 実績 ②	増 減 ②-①	平成30年度 補正予算③	増 減 ③-②
サービス活動増減の部	収益					
	経常寄附金	290	100	▲ 190	100	0
	その他(補助金等)			0		0
	サービス活動収益計	290	100	▲ 190	100	0
	費用					
	人件費	26,913	25,619	▲ 1,294	25,620	▲ 1
	事業費			0		0
事務費	5,963	4,332	▲ 1,631	4,380	▲ 48	
	サービス活動費用計	32,876	29,951	▲ 2,925	30,000	▲ 49
	サービス活動増減差額	▲ 32,586	▲ 29,851	2,735	▲ 29,900	49
活動外増減の部	収益	564	482	▲ 82	480	2
	費用	111	835	724		835
	活動外増減差額	453	▲ 353	▲ 806	480	▲ 833
経常増減差額		▲ 32,133	▲ 30,204	1,929	▲ 29,420	▲ 784
特別増減の部	収益	30,920	30,600	▲ 320	30,600	0
	費用			0		0
	特別増減差額	30,920	30,600	▲ 320	30,600	0
当期活動増減差額		▲ 1,213	396	1,609	1,180	▲ 784
前期繰越活動増減差額		11,119	9,906	▲ 1,213	9,906	0
次期繰越活動増減差額		9,906	10,302	396	11,086	▲ 784

### 2. 当期における理事・監事及び評議員の体制

理事（任期:平成30年6月29日から選任後2年以内に終了する会計年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで）

	氏名	役職	備考
1	山田純策	理事	理事長
2	山田健二	理事	
3	東家隆典	理事	
4	村上卓二郎	理事	
5	水野浩章	理事	
6	安武和義	理事	
7	岡村光洋	監事	
8	吉永賢一郎	監事	

評議員（任期:平成30年4月1日から選任後4年以内に終了する会計年度のうち

最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで)

	氏名	役職	備考
1	溝見友一	評議員	
2	立山正道	評議員	
3	守田健一	評議員	
4	萩原直樹	評議員	
5	守田憲史	評議員	
6	稲村昌三	評議員	
7	橋本隆一	評議員	
8	邑上春美	評議員	

3. 諸規程等の整備

規程等の名称	施行年月日	整備区分	備考
定款変更	平成31年2月25日	変更	公共事業の追記
運営規程(GHみすみ、)	平成31年3月18日	改正	事業所所在地変更による改正
運営規程(多機能らぼーる宇城)	平成31年3月18日	改正	事業所所在地変更による改正
就業規則(宇城地区正職)	平成31年4月1日	全改	社労士に委託し精査した結果に基づき全面改訂
就業規則(宇城地区臨職)	平成31年4月1日	全改	同上
利用者就業規則(ねんりん)	平成31年4月1日	全改	同上
給与規程(宇城地区正職)	平成31年4月1日	全改	同上
給与規程(宇城地区臨職)	平成31年4月1日	全改	同上
利用者給与規程(ねんりん)	平成31年4月1日	全改	同上
育児・介護休業等に関する規則	平成31年4月1日	全改	同上
特定個人情報保護規程	平成31年4月1日	全改	同上
経理規程	平成31年4月1日	改正	平成31年度より開始する事業分の追加
運営規程(多機能らぼーる宇城)	平成31年4月1日	改正	宇城市地域生活支援拠点に関する追記
運営規程(GHみすみ、ともに)	平成31年4月1日	改正	同上
運営規程(ねんりん)	平成31年4月1日	改正	同上

4. 今後の課題

今後の対処すべき重要事項を下記の3項目と致します。

- (1) 全体管理における本部と事業所間との円滑化及び本部設置場所の検討
- (2) 利用者の事業所利用率安定化による収支確保
- (3) 特別養護老人ホームのスタッフの定着及びスキルアップ
- (4) 全事業所における、従業者確保の検討

以上

### I-3 【ねんりんについて】

当期は、商流変更により加工賃ベースの売上高となり、見かけ上は減収となっていますが、商流変更に伴い主材料仕入れは無くなり、損益に影響しない処理としています。

当期の活動の概況と致しましては、アイカ工業(株)のメラミン加工収益は対前年度比同等を見込んでおりましたが、対当初計画比9,167千円減の187,743千円となりました。鉄筋加工収益については、対当初計画比ほぼ同額の21,055千円となり順調な出荷でした。当期活動増減差額は、当初計画に大きく及ばないものの、833千円を確保しました。

#### 1. 事業活動状況

(単位:千円)

		平成29年度 実績 ①	平成30年度 実績 ②	増 減 ②-①	平成30年度 補正予算③	増 減 ③-②		
サービス活動増減の部	収益	就労支援事業	380,236	225,558	▲ 154,678	208,730	16,828	
		障害福祉サービス事業					0	
		訓練等給付費	63,665	64,776	1,111	65,210	▲ 434	
		利用料等	5,166	5,608	442	5,290	318	
		その他			0		0	
		経常寄附金	649	565	▲ 84	560	5	
		その他(補助金等)	19,633	19,677	44	19,680	▲ 3	
	サービス活動収益計		469,349	316,184	▲ 153,165	299,470	16,714	
	費用	原価	人件費	158,256	160,270	2,014	160,350	▲ 80
			経費	46,493	44,253	▲ 2,240	44,340	▲ 87
			減価償却費	16,840	18,298	1,458	18,300	▲ 2
			材料費	180,792	23,702	▲ 157,090	6,910	16,792
		計		402,381	246,523	▲ 155,858	229,900	16,623
		事務費	人件費	33,702	35,149	1,447	35,160	▲ 11
			経費	19,950	19,656	▲ 294	18,820	836
減価償却費			1,759	1,827	68	1,830	▲ 3	
計			55,411	56,632	1,221	55,810	822	
サービス活動費用計		457,792	303,155	▲ 154,637	285,710	17,445		
サービス活動増減差額		11,557	13,029	1,472	13,760	▲ 731		
活動外増減の部	収益	2,323	2,074	▲ 249	1,800	274		
	費用	9,311	5,360	▲ 3,951	6,070	▲ 710		
	活動外増減差額	▲ 6,988	▲ 3,286	3,702	▲ 4,270	984		
経常増減差額		4,569	9,743	5,174	9,490	253		
特別増減の部	収益	30,350		▲ 30,350		0		
	費用	40,246	8,910	▲ 31,336	8,910	0		
	特別増減差額	▲ 9,896	▲ 8,910	986	▲ 8,910	0		
当期活動増減差額		▲ 5,327	833	6,160	580	253		
前期繰越活動増減差額		14,708	9,381	▲ 5,327	9,381	0		
次期繰越活動増減差額		9,381	10,214	833	9,961	253		

## 2. 運営管理

当期における「ねんりん」の運営管理は、利益体質の確立を目標に原価の低減、生産効率の向上に取り組みました。その中で職員は勿論のこと、利用者においても不良率の低減等に細心の注意を払うように努めました。

今後の生産活動においても、一層の「コストダウン」、「効率」、「スピード」が要求されることから、職員、利用者全員がコスト意識と連帯感をもって対処する所存であります。

### (1) 利用者

当期は、利用者の多能化を目的とし、通常の持ち場以外の工程も経験させ個々のスキルアップに取り組みました。

### (2) 職員

当期も、引き続き生産効率化及び多能化を推進し、資格取得及びリスクアセスメント等労働基準監督署からの指導に基づく労働安全衛生に関する改善を実施しました。

## 3. 職員及び利用者の増減

### ①利用者

新規採用者	人数	退職者	人数
男性	1名	男性	2名
定員 40名、期末日現在の現員 41名			

### ②職員

新規採用者	人数	退職者	人数
男性	5名	女性	無し
女性	1名		

## 4. 地域福祉

前年度同様、「ねんりん」が機能していく為には、地域社会との密接な協力・連携が必要とされることから、以下の項目について留意致しました。

- (1) 利用者等に対し地域社会に積極的に参加を促し、地域社会への関心を高め、社会共生を図っていくための視点をもつこと。
- (2) 一般住民に対し開かれた社会福祉施設であるという視点をもつこと。
- (3) 地域の人々にねんりん、利用者をより理解してもらうこと。

## 5. 社会福祉関係機関及び保護者との連携について

利用者へのサービス提供につきましては、行政機関及び社会福祉施設等と連携をとりながら、利用者本人にとっての最善の対応を考慮し対処致しました。

保護者との連携につきましては、定例保護者会（H31年3月23日）を実施し、事業所からの近況報告及び保護者等からの質疑応答を行いました。今回も前回と同様稼働日に実施し、利用者が実際働いているところを保護者に見て頂くことにしました。又、給食時間をバーベキュー大会として、保護者・利用者・職員及び世話人さんも含め全員で食事を共にして歓談しました。

## 6. 今後の課題

今後の対処すべき重要事項を下記の4項目とし、就労継続支援事業における仕事量の確保に努めるものであります。

- (1) 職員及び利用者の多能化を図り、自主的な応援・協力体制の確立。
- (2) 直接、間接業務の見直しを図り、生産の効率化とコストダウンの徹底。  
特に不良率の低減を重視する。
- (3) 労働安全衛生に関し不十分な事項の改善を実施し、より安全な労働環境整備に努める。
- (4) 障害福祉サービス事業所としての「質の高いサービス提供」を、職員に徹底させる。

以上

## I-4 【 グループホームみすみについて 】

当期の活動の概況と致しましては、訓練等給付費収益は 25,225千円で当初計画を 2,250千円上回り、当期活動増減差額は653千円を確保できました。

### 1. 事業活動状況

(単位:千円)

		平成29年度 実績 ①	平成30年度 実績 ②	増 減 ②-①	平成30年度 補正予算③	増 減 ②-③	
サービス活動増減の部	収益	障害福祉サービス事業					
		訓練等給付費	25,919	25,225	▲ 694	25,270	▲ 45
		利用料等	18,164	20,051	1,887	20,110	▲ 59
		その他			0		0
		経常寄附金			0		0
		その他(補助金等)			0		0
		サービス活動収益計	44,083	45,276	1,193	45,380	▲ 104
	費用	人件費	4,517	5,523	1,006	5,530	▲ 7
		事業費	23,911	23,853	▲ 58	23,940	▲ 87
		事務費	8,106	7,714	▲ 392	7,750	▲ 36
		減価償却費	4,488	4,437	▲ 51	4,440	▲ 3
		積立金取崩額	▲ 1,410	▲ 1,410	0	▲ 1,410	0
サービス活動費用計		39,612	40,117	505	40,250	▲ 133	
サービス活動増減差額		4,471	5,159	688	5,130	29	
活動外増減の部	収益	61	62	1	60	2	
	費用	861	1,698	837	120	1,578	
	活動外増減差額	▲ 800	▲ 1,636	▲ 836	▲ 60	▲ 1,576	
経常増減差額		3,671	3,523	▲ 148	5,070	▲ 1,547	
特別増減の部	収益			0		0	
	費用	3,080	2,870	▲ 210	2,870	0	
	特別増減差額	▲ 3,080	▲ 2,870	210	▲ 2,870	0	
当期活動増減差額		591	653	62	2,200	▲ 1,547	
前期繰越活動増減差額		10,183	10,774	591	10,774	0	
次期繰越活動増減差額		10,774	11,427	653	12,974	▲ 1,547	
年度末利用者数		34 名	34 名	0 名	(定員37名)		

### 2. 運営管理

「グループホームみすみ」として「でこぼん」、「らんらん」、「みちしるべ」、「こちようえん」、「ぱあ〜る」の計5箇所、定員37名に対し現員は34名となっています。

それぞれのグループホームの運営については、世話人を中心に、利用者の意見を取り入れながら、オリジナリティーのあるグループホームを目指しました。

利用者一人ひとりが自立を目指し、地域と共同した日常生活を営むことができるように、身体及び精神の状況並びにその置かれている環境に応じて、食事の提供、相談、その他日常生活上の支援を行いました。

グループホーム毎の誕生会や、地域のカラオケ大会等への参加も積極的に行い地域交流を楽しむ機会の提供にも努めました。

利用者の余暇活動として、前年度と同様に宇城・上益城地区のグループホーム利用者を対象とした「うきうき楽しむ会」の行事(宿泊旅行、ボーリング大会等)にも積極的に参加し他のグループホーム利用者や世話人間の交流も図り、利用者満足度の向上に努めました。

(グループホームみすみ 平成31年3月31日現在)

名 称	利用者定員	現員	管理者	サービス管理責任者	世話人氏名
グループホームでこぼん	5名	4名	山田健二	前田哲志	宮島照美
グループホームらんらん	7名	7名		山崎慎朗	徳本るり子
グループホームみちしるべ	5名	5名			有働由美子
グループホームこちょうえん	14名	13名			木村さゆり・志勇マチ子
グループホームぱあ〜る	6名	5名			波野初美
				(代替者)	西田 愛 中田道子
合 計)	37名	34名			(主)6名 (代替)2名 計8名

以上



## I-5 【 就労移行支援センターらぼーる宇城について 】

当期の活動の概況と致しましては、訓練等給付費収益が約33,740千円で当初計画に対し9,540千円の大幅増となり、当期活動増減差額は2,018千円と計画を830千円上回りました。

### 1. 事業活動状況

(単位:千円)

		平成29年度 実績 ①	平成30年度 実績 ②	増 減 ②-①	平成30年度 補正予算③	増 減 ②-③		
サービス活動増減の部	収益	障害福祉サービス事業						
		訓練等給付費	24,120	33,748	9,628	33,930	▲ 182	
		利用料等	96	127	31	130	▲ 3	
		その他			0		0	
		経常寄附金			0		0	
		その他(補助金等)			0		0	
		サービス活動収益計	24,216	33,875	9,659	34,060	▲ 185	
	費用	原価	人件費	19,279	16,762	▲ 2,517	16,720	42
			経費	6,658	7,407	749	7,190	217
			減価償却費	67	83	16	70	13
			計	26,004	24,252	▲ 1,752	23,980	272
		サービス活動費用計	26,004	24,252	▲ 1,752	23,980	272	
サービス活動増減差額	▲ 1,788	9,623	11,411	10,080	▲ 457			
活動外増減の部	収益		8	8	10	▲ 2		
	費用	9	973	964		973		
	活動外増減差額	▲ 9	▲ 965	▲ 956	10	▲ 975		
経常増減差額		▲ 1,797	8,658	10,455	10,090	▲ 1,432		
特別増減の部	収益			0		0		
	費用	2,206	6,640	4,434	6,640	0		
	特別増減差額	▲ 2,206	▲ 6,640	▲ 4,434	▲ 6,640	0		
当期活動増減差額		▲ 4,003	2,018	6,021	3,450	▲ 1,432		
前期繰越活動増減差額		20,991	16,988	▲ 4,003	16,988	0		
次期繰越活動増減差額		16,988	19,006	2,018	20,438	▲ 1,432		
年度末利用登録者数		10名	13名	3名	(定員:12名)			

### 2. 運営管理

当期は次の基本方針を策定し運営いたしました。

- (1) 利用者が安心して利用できる利用者本位のサービスの提供
  - ① 利用者の人権尊重の徹底
  - ② 利用者本位のサービス提供と質的向上
- (2) 地域や地域関係者とともに、発展する事業所を目指します。
- (3) 人材の充実を図り、活力ある事業所を目指します。
- (4) 利用者、支援員も「満足した」と思える事業所を目指します。
- (5) 継続的なサービス提供の維持拡大に勤めます。

### 3. 利用者実績

(1) 平成31年3月31日現在の利用者登録数は13名(男:6名、女:7名)である。

#### (2) 就職者

平成30年度における就職者数は6名であった。(前年度実績 7名)

① 就職者数 : 6名(男性5名、女性1名)

② 就職先 : 一般就労・・・5名(ファミリーオート熊本、山崎製パン、松清、  
美里町役場、くまもと診療病院)  
福祉的就労・・・1名(A型事業所/なないろ)

以上

## I-6 【生活訓練支援センターぷちらぼーる宇城について】

当期の活動の概況と致しましては、訓練等給付費収益が 10,534千円となり当初計画に対し1,000千円増となり、当期活動増減差額は548千円を確保できました。

### 1. 事業活動状況

(単位:千円)

		平成29年度 実績 ①	平成30年度 実績 ②	増 減 ②-①	平成30年度 補正予算③	増 減 ②-③		
サービス活動増減の部	収益	就労支援事業	22	13	▲ 9	20	▲ 7	
		障害福祉サービス事業						
		訓練等給付費	9,122	10,534	1,412	10,420	114	
		利用料等	130	160	30	160	0	
		その他			0		0	
		経常寄附金			0		0	
		その他(補助金等)			0		0	
		サービス活動収益計	9,274	10,707	1,433	10,600	107	
	費用	原価	人件費	4,518	4,956	438	4,970	▲ 14
			経費	1,538	2,754	1,216	2,650	104
減価償却費				8	8		8	
計			6,056	7,718	1,662	7,620	98	
サービス活動費用計	6,056	7,718	1,662	7,620	98			
サービス活動増減差額	3,218	2,989	▲ 229	2,980	9			
活動外増減の部	収益		2	2	10	▲ 8		
	費用	105	203	98		203		
	活動外増減差額	▲ 105	▲ 201	▲ 96	10	▲ 211		
経常増減差額		3,113	2,788	▲ 325	2,990	▲ 202		
特別増減の部	収益	1,699		▲ 1,699		0		
	費用	3,840	2,240	▲ 1,600	2,240	0		
	特別増減差額	▲ 2,141	▲ 2,240	▲ 99	▲ 2,240	0		
当期活動増減差額		972	548	▲ 424	750	▲ 202		
前期繰越活動増減差額		4,871	5,843	972	5,843	0		
次期繰越活動増減差額		5,843	6,391	548	6,593	▲ 202		
年度末利用登録者数		10名	10名	0名	(定員:6名)			

### 2. 運営管理

当期は次の基本方針を策定し運営いたしました。

- (1) 利用者が安心して利用できる利用者本位のサービスの提供
  - ①利用者の人権尊重の徹底に努める。
  - ②利用者本位のサービス提供と質的向上に努める。
- (2) 地域や地域関係者とともに、発展する事業所を目指します。
- (3) 人材の充実を図り、活力ある事業所を目指します。

- (4) 利用者、支援員も「満足した」と思える事業所を目指します。
- (5) 継続的なサービス提供の維持拡大に勤めます。

### 3. 利用者実績

(1) 平成31年3月31日現在の利用者数は10名(男:5名、女:5名)である。

#### (2) 就職者

平成30年度における就職者は2名であった。(前年度実績0名)

(就職先)一般就労:フオーシーズズ1名、福祉的就労:A型事業所なないろ1名

以上

## I-7 【就労支援センターあむーるについて】

当期の活動の概況と致しましては、訓練等給付費収益が31,813千円で当初計画とほぼ同額となりましたが、当期活動増減差額は439千円となり当初計画には850千円及びませんでした。

### 1. 事業活動状況

(単位:千円)

		平成29年度 実績 ①	平成30年度 実績 ②	増 減 ②-①	平成30年度 補正予算③	増 減 ②-③	
サービス活動 増減の部	収益	就労支援事業	2,756	2,790	34	2,790	0
		障害福祉サービス事業					
		訓練等給付費	30,266	31,813	1,547	32,120	▲ 307
		利用料等	1,269	1,363	94	1,400	▲ 37
		その他			0		0
		経常寄附金			0		0
		その他(補助金等)			0		0
		サービス活動収益計	34,291	35,966	1,675	36,310	▲ 344
	費用 原価	就労支援事業費			0		0
		人件費	17,844	21,511	3,667	21,590	▲ 79
経費		6,800	8,531	1,731	8,420	111	
減価償却費		219	199	▲ 20	170	29	
計		24,863	30,241	5,378	30,180	61	
サービス活動費用計	24,863	30,241	5,378	30,180	61		
サービス活動増減差額	9,428	5,725	▲ 3,703	6,130	▲ 405		
活動外増 減の部	収益	33	37	4	40	▲ 3	
	費用	200		▲ 200		0	
	活動外増減差額	▲ 167	37	204	40	▲ 3	
経常増減差額	9,261	5,762	▲ 3,499	6,170	▲ 408		
特別増減 の部	収益			0		0	
	費用	7,189	5,323	▲ 1,866	5,210	113	
	特別増減差額	▲ 7,189	▲ 5,323	1,866	▲ 5,210	▲ 113	
当期活動増減差額	2,072	439	▲ 1,633	960	▲ 521		
前期繰越活動増減差額	7,225	9,297	2,072	9,297	0		
次期繰越活動増減差額	9,297	9,736	439	10,257	▲ 521		
年度末利用登録者数	26 名	24 名	-2 名	(定員:20名)			

### 2. 運営管理

当期は次の基本方針を策定し運営いたしました。

(1) 利用者が安心して利用できる利用者本位のサービスの提供

①利用者の人権尊重の徹底に努める。

②利用者本位のサービス提供と質的向上に努める。

- (2) 地域や地域関係者とともに、発展する事業所を目指します。
- (3) 人材の充実を図り、活力ある事業所を目指します。
- (4) 利用者、支援員も「満足した」と思える事業所を目指します。
- (5) 継続的なサービス提供の維持拡大に努めます。

### 3. 利用者実績

(1) 平成31年3月31日現在の利用者数は24名(男:14名、女:10名)である。

#### (2) 就職者

平成30年度における就職者は2名であった。(前年度実績0名)

(就職先)福祉的就労:A型事業所ハッピーエコーク1名、同クリスタル1名

以上

## I-8 【グループホームともに について】

多様な生活の場の提供を目的としてサテライト型サービスも開始し、4か所としました。訓練等給付費収益は当初計画に対し1,950千円増の33,200千円となりました。当期活動増減差額はその結果、当初計画を少し上回り1,221千円を確保出来ました。

### 1. 事業活動状況

(単位:千円)

		平成29年度 実績 ①	平成30年度 実績 ②	増 減 ②-①	平成30年度 補正予算③	増 減 ②-③	
サービス活動増減の部	収益	障害福祉サービス事業					
		訓練等給付費	27,351	33,204	5,853	33,210	▲ 6
		利用料等	17,556	20,822	3,266	21,690	▲ 868
		その他			0		0
		経常寄附金			0		0
		その他(補助金等)			0		0
		サービス活動収益計	44,907	54,026	9,119	54,900	▲ 874
	費用	人件費	5,547	6,426	879	6,430	▲ 4
		事業費	22,654	24,325	1,671	25,430	▲ 1,105
		事務費	13,782	17,216	3,434	17,160	56
		減価償却費	82	196	114	200	▲ 4
		積立金取崩額			0		0
		サービス活動費用計	42,065	48,163	6,098	49,220	▲ 1,057
	サービス活動増減差額		2,842	5,863	3,021	5,680	183
	活動外増減の部	収益			0		0
		費用	568	1,812	1,244		1,812
活動外増減差額		▲ 568	▲ 1,812	▲ 1,244	0	▲ 1,812	
経常増減差額		2,274	4,051	1,777	5,680	▲ 1,629	
特別増減の部	収益			0		0	
	費用	1,462	2,830	1,368	2,830	0	
	特別増減差額	▲ 1,462	▲ 2,830	▲ 1,368	▲ 2,830	0	
当期活動増減差額		812	1,221	409	2,850	▲ 1,629	
前期繰越活動増減差額		7,006	7,818	812	7,818	0	
次期繰越活動増減差額		7,818	9,039	1,221	10,668	▲ 1,629	
年度末利用者数		36 名	39 名	3 名	(定員40名)		

### 2. 運営管理

事業開始年度は次の基本方針を策定し運営いたしました。

(1) 利用者が安心して利用できる利用者本位のサービスの提供

①利用者の人権尊重の徹底に努める。

②利用者本位のサービス提供と質的向上に努める。

- (2) 地域や地域関係者とともに、発展する事業所を目指します。
- (3) 人材の充実を図り、活力ある事業所を目指します。
- (4) 利用者、支援員も「満足した」と思える事業所を目指します。
- (5) 継続的なサービス提供の維持拡大に勤めます。

### 3. 利用者実績

- (1) 平成31年3月31日現在の利用者数は39名である。(定員40名)

以上



## I-9 【就労・生活支援センターらぼーる八代(就労)について】

当期の活動の概況と致しましては、訓練等給付費収益が当初計画に対し、約10,800千円の大幅減となり当期増減差額は約7,850千円の赤字となりました。

### 1. 事業活動状況

(単位:千円)

		平成29年度 実績 ①	平成30年度 実績 ②	増 減 ②-①	平成30年度 補正予算③	増 減 ②-③	
サービス活動増減の部	収益	就労支援事業	848		▲ 848	0	
		障害福祉サービス事業					
		訓練等給付費	33,166	18,271	▲ 14,895	18,400	14,766
		利用料等	56	48	▲ 8	50	6
		その他			0		0
		経常寄附金			0		0
		その他(補助金等)	250		▲ 250		0
		サービス活動収益計	34,320	18,319	▲ 16,001	18,450	▲ 131
	費用	原価	就労支援事業費			0	0
			人件費	21,420	17,542	▲ 3,878	17,570
経費			7,838	4,826	▲ 3,012	4,810	16
減価償却費			3,413	2,975	▲ 438	2,980	▲ 5
計			32,671	25,343	▲ 7,328	25,360	▲ 17
サービス活動費用計	32,671	25,343	▲ 7,328	25,360	▲ 17		
サービス活動増減差額		1,649	▲ 7,024	▲ 8,673	▲ 6,910	▲ 114	
活動外増減の部	収益	3	27	24	30	▲ 3	
	費用	633	91	▲ 542	90	1	
	活動外増減差額	▲ 630	▲ 64	566	▲ 60	▲ 4	
経常増減差額		1,019	▲ 7,088	▲ 8,107	▲ 6,970	▲ 118	
特別増減の部	収益			0		0	
	費用	3,890	770	▲ 3,120	770	0	
	特別増減差額	▲ 3,890	▲ 770	3,120	▲ 770	0	
当期活動増減差額		▲ 2,871	▲ 7,858	▲ 4,987	▲ 7,740	▲ 118	
前期繰越活動増減差額		10,204	7,333	▲ 2,871	7,333	0	
次期繰越活動増減差額		7,333	▲ 525	▲ 7,858	▲ 407	▲ 118	
年度末利用登録者数		9 名	13 名	4 名	(定員:12名)		

### 2. 運営管理

当期は次の基本方針を策定し運営いたしました。

(1) 利用者が安心して利用できる利用者本位のサービスの提供

①利用者の人権尊重の徹底に努める。

②利用者本位のサービス提供と質的向上に努める。

- (2) 地域や地域関係者とともに、発展する事業所を目指します。
- (3) 人材の充実を図り、活力ある事業所を目指します。
- (4) 利用者、支援員も「満足した」と思える事業所を目指します。
- (5) 継続的なサービス提供の維持拡大に勤めます。

### 3. 利用者実績

(1) 平成31年3月31日現在の利用者数は13名(男:8名、女:5名)である。

(2) 就職者

平成30年度における就職者数は10名であった。(前年度10名)

① 就職者数 : 10名

② 就職先 : 一般就労・・・7名(坂本コミュニティーセンター、トライアル新八代駅前店、トライアル八代店、  
ドラッグストアモリ鏡店、(株)白石、(株)ケイ・エフ・ケイ小川)  
福祉的就労・・・3名( トライフ、プラスクレア、イルカの会 )

以上

## I-10 【就労・生活支援センターらぼーる八代(生活)について】

当期の活動の概況と致しましては、利用者確保及び利用率が当初計画にわずかに、及ばないものの、訓練等給付費収益は当初計画に対し約640千円減の9,720千円となり、当期増減差額は1,168千円を確保できました。

### 1. 事業活動状況

(単位:千円)

		平成29年度 実績 ①	平成30年度 実績 ②	増 減 ②-①	平成30年度 補正予算③	増 減 ②-③	
サービス活動増減の部	収益	障害福祉サービス事業					
		訓練等給付費	10,821	9,724	▲ 1,097	9,770	▲ 46
		利用料等	33		▲ 33	40	▲ 40
		その他		37	37		37
		経常寄附金			0		0
		その他(補助金等)			0		0
		サービス活動収益計	10,854	9,761	▲ 1,093	9,810	▲ 49
	費用 原価	就労支援事業費			0		0
		人件費	8,035	7,092	▲ 943	7,110	▲ 18
		経費	1,714	934	▲ 780	950	▲ 16
減価償却費				0		0	
計		9,749	8,026	▲ 1,723	8,060	▲ 34	
	サービス活動費用計	9,749	8,026	▲ 1,723	8,060	▲ 34	
	サービス活動増減差額	1,105	1,735	630	1,750	▲ 15	
活動外増減の部	収益			0		0	
	費用	126	67	▲ 59		67	
	活動外増減差額	▲ 126	▲ 67	59	0	▲ 67	
経常増減差額		979	1,668	689	1,750	▲ 82	
特別増減の部	収益			0		0	
	費用	1,210	500	▲ 710	500	0	
	特別増減差額	▲ 1,210	▲ 500	710	▲ 500	0	
当期活動増減差額		▲ 231	1,168	1,399	1,250	▲ 82	
前期繰越活動増減差額		▲ 1,294	▲ 1,525	▲ 231	▲ 1,525	0	
次期繰越活動増減差額		▲ 1,525	▲ 357	1,168	▲ 275	▲ 82	
年度末利用登録者数		10 名	11 名	1 名	(定員:6名)		

### 2. 運営管理

当期は次の基本方針を策定し運営いたしました。

#### (1) 利用者が安心して利用できる利用者本位のサービスの提供

- ① 利用者の人権尊重の徹底に努める。
- ② 利用者本位のサービス提供と質的向上に努める。

- (2) 地域や地域関係者とともに、発展する事業所を目指します。
- (3) 人材の充実を図り、活力ある事業所を目指します。
- (4) 利用者、支援員も「満足した」と思える事業所を目指します。
- (5) 継続的なサービス提供の維持拡大に勤めます。

### 3. 利用者実績

- (1) 平成31年3月31日現在の利用者数は11名(男:5名、女:6名)である。

以上

## I-11 【就労・生活支援センターらぼーる八代(B型)について】

当期の活動の概況と致しましては、利用者確保及び利用率が当初計画以上を達成し、訓練等給付費収益は当初計画に対し約3,400千円増の27,038千円となり、当期増減差額は3,718千円となりました。

### 1. 事業活動状況

(単位:千円)

		平成29年度 実績 ①	平成30年度 実績 ②	増 減 ②-①	平成30年度 補正予算③	増 減 ②-③		
サービス活動増減の部	収益	障害福祉サービス事業		2,542		2,420		
		訓練等給付費		27,038	27,038	26,970	68	
		利用料等		98	98	100	▲ 2	
		その他			0		0	
		経常寄附金			0		0	
		その他(補助金等)			0		0	
		サービス活動収益計	0	29,678	29,678	29,490	188	
	費用	就労支援事業費			0		0	
		原価	人件費		14,255	14,255	14,210	45
			経費		8,087	8,087	8,130	▲ 43
減価償却費				1,095	1,095	1,100	▲ 5	
計			0	23,437	23,437	23,440	▲ 3	
サービス活動費用計	0	23,437	23,437	23,440	▲ 3			
サービス活動増減差額	0	6,241	6,241	6,050	191			
活動外増減の部	収益		1	1	10	▲ 9		
	費用		1,884	1,884		1,884		
	活動外増減差額	0	▲ 1,883	▲ 1,883	10	▲ 1,893		
経常増減差額	0	4,358	4,358	6,060	▲ 1,702			
特別増減の部	収益			0		0		
	費用		640	640	640	0		
	特別増減差額	0	▲ 640	▲ 640	▲ 640	0		
当期活動増減差額	0	3,718	3,718	5,420	▲ 1,702			
前期繰越活動増減差額		0	0	0	0			
次期繰越活動増減差額	0	3,718	3,718	5,420	▲ 1,702			
年度末利用登録者数	名	34 名	34 名	(定員:20名)				

### 2. 運営管理

当期は次の基本方針を策定し運営いたしました。

#### (1) 利用者が安心して利用できる利用者本位のサービスの提供

- ① 利用者の人権尊重の徹底に努める。
- ② 利用者本位のサービス提供と質的向上に努める。

- (2) 地域や地域関係者とともに、発展する事業所を目指します。
- (3) 人材の充実を図り、活力ある事業所を目指します。
- (4) 利用者、支援員も「満足した」と思える事業所を目指します。
- (5) 継続的なサービス提供の維持拡大に勤めます。

### 3. 利用者実績

- (1) 平成31年3月31日現在の利用者数は34名(男:17名、女:17名)である。

以上

I-12 【 不二の里について 】

介護給付費収益は当初計画に13,300千円遠く及ばない結果となった。理由としては、退職等で従業者確保が困難となり、また派遣職員の確保もままならず、更に入居者の入院による利用率の低下等、複合的な要因で年間を通して満室での運営が出来なかった。こういう状況ではあったが、当期増減差額は当初計画を約1,500千円下回るものの679千円を確保した。

1. 事業活動状況

(単位:千円)

		平成29年度 実績 ①	平成30年度 実績 ②	増 減 ②-①	平成30年度 補正予算③	増 減 ②-③	
サービス活動増減の部	収益	介護保険事業 給付費	100,273	95,937	▲ 4,336	91,720	4,217
		利用料等	29,400	28,875	▲ 525	33,030	▲ 4,155
		経常寄附金	4,240	4,440	200	4,440	0
		その他(補助金等)	1,518	482	▲ 1,036	530	▲ 48
		サービス活動収益計	135,431	129,734	▲ 5,697	129,720	14
	費用	人件費	81,068	74,755	▲ 6,313	75,010	▲ 255
		事業費	18,402	17,770	▲ 632	18,170	▲ 400
		事務費	26,561	27,254	693	27,560	▲ 306
		減価償却費	9,601	9,820	219	9,810	10
		積立金取崩額	▲ 3,038	▲ 3,038	0	▲ 3,040	2
		サービス活動費用計	132,594	126,561	▲ 6,033	127,510	▲ 949
サービス活動増減差額		2,837	3,173	336	2,210	963	
活動外増減の部	収益	289	231	▲ 58	230	1	
	費用	2,198	2,722	524	1,550	1,172	
	活動外増減差額	▲ 1,909	▲ 2,491	▲ 582	▲ 1,320	▲ 1,171	
経常増減差額		928	682	▲ 246	890	▲ 208	
特別増減の部	収益		5	5		5	
	費用	175	8	▲ 167		8	
	特別増減差額	▲ 175	▲ 3	172	0	▲ 3	
当期活動増減差額		753	679	▲ 74	890	▲ 211	
前期繰越活動増減差額		▲ 3,794	▲ 3,041	753	▲ 3,041	0	
次期繰越活動増減差額		▲ 3,041	▲ 2,362	679	▲ 2,151	▲ 211	
年度末利用者数		29 名	29 名	0 名	(定員29名)		

## 2. 運営管理

次の基本理念及び運営方針に基づき入居者にサービスを提供しました。

(基本理念)

- (1) 明るく、家庭的な雰囲気での暮らしを提供する。
- (2) 利用者の個性を大切にしたサービスを提供する。
- (3) 地域に必要とされ愛される施設を目指す。

(運営方針)

- (1) プライバシーの保護に努める。
- (2) 情報の公開に努める。
- (3) 利用者や家族の意見を積極的に聞く。
- (4) 常に笑顔で接することに努める。
- (5) 自己研鑽に努め、より質の高いケアを目指す。
- (6) いつでも地域の皆様に開放する。

## 3. サービス体制

管理者	:	全体統括
介護支援専門員	:	ケアプラン等作成
生活相談員	:	生活面の相談・指導
機能訓練指導員	:	機能維持及び低下防止の訓練指導
管理栄養士	:	栄養管理された食事の提供
看護師	:	健康面の支援
介護士	:	生活全般の支援（食事・排泄・娯楽等）
事務職	:	施設全般の総務・人事・経理

以上



I-13 【主要行事一覧】

平成30年度に当法人及び事業所が行った主要行事については、次のとおりです。

不二の里の主要行事については別紙参照ください。

月 日	行 事 名	事業所区分					摘 要
		ねん	Gみ	宇城	Gと	八代	
4月	職員会議(らぼーる宇城・八代)			○	○	○	毎月1回
	主任会議(らぼーる宇城・八代)			○	○	○	毎月1回
	ケース会議			○	○	○	毎月2回程度
	利用者セミナー			○			毎月1回開催
	職員会議・安全衛生委員会	○	○				毎月1回実施
	Gホームみすみ世話人会議		○				毎月1回実施
	Gホームともに世話人会議				○		毎月各Gホーム1回実施
	利用者全体会議	○					毎月最終金曜日実施
	Gホームみすみ室内外清掃		○				毎月1回実施
	8日 うきうき楽しむ会総会		○		○		Gホーム利用者参加
	22日 スポーツ大会	○					水泳1名参加
	27日 施設協会施設長連絡会						KKR
	28日 家族交流会					○	らぼーる八代
5月	20日 スポーツ大会	○					陸上・ボーリング11名、引率職員3名
	26日 手をつなぐ育成会総会						高山参加
	28日 ねんりん避難訓練	○					年2回実施(5、11月)
	29日 施設協会評議員会						施設長・山崎参加/総合福祉センター
6月	2・3 利用者ねんりん旅行	○					利用者18名、施設長等職員8名 計26名
	8日 平成29年度決算監事監査						岡村・吉永監事
	11日 実習生受入れ	○					球磨・八代支援各1名 ~22日
	12日 理事会						平成29年度決算報告他/理事長室
	15日 県指導監査事務説明会	○	○	○	○	○	県庁/山崎参加
	16日 うきうき北海道旅行				○		篠崎・前田引率
	18日 実習生受入れ	○					天草支援1名 ~29日
	23日 消防点検(消防設備)	○	○				ねんりん、こちょうえん(年2回1回目)
	26日 世話人研修会				○		12名/15名中参加
	27日 評議員会						平成28年度決算報告他/Hニュースカイ/H
7月	3日 人権同和問題に関する事業主等研修会						八代/山崎参加
	2・3 全国知的障害関係施設長等会議						施設長/東京国際フォーラム
	12日 社会福祉法人経営者セミナー						理事長・山崎参加/Nスカイ
	14日 家族会			○			31名参加/らぼーる宇城にて
	14日 障がい者拠点職員研修会	○	○	○	○	○	らぼーる宇城にて全事業所職員/懇親会
	31日 球磨支援学校来工	○					生徒・保護者・計40名

月 日	行事名	事業所区分					摘 要	
		ねん	Gみ	宇城	Gと	八代		
8月	11・15	夏季休暇	○	○	○	○	○	らぼーる等は12・13日出勤
	23日	カスタマーフォーラム						山崎参加
	27日	人権問題推進員研修会						八代/山崎参加
	28・29	健康診断(熊本総合病院)	○	○	○	○	○	健診車
9月	6日	施設長連絡会						施設長参加/八代ホワイトパレス
	7日	サビ管研修	○	○				浅田・藤野受講
	14日	工場見学	○					松橋支援学校PTA15名+先生
	18日	環境測定	○					法定検査年2回(1回目)
	20日	九州地区生産活動正副部会長会議	○					施設長/リバーサイドホテル
	20日	実習生受入れ	○					熊本支援東町分校
10月	13日	家族セミナー/ウイング松橋			○	○		郡浦公民館
	15日	事業所実地監査			○	○		多機能らぼーる宇城/3事業所、GHともに
	15日	実習生受入れ	○	○				一般2週間こちようえん利用
	26日	青照館施設見学来工	○					学生5名、先生1名/三角地区
11月	5日	実習生受け入れ	○					ひのくに支援/2週間 自宅より
	10日	就労支援フォーラム/A型	○					パレア/施設長発表
	10日	うきうき日帰り				○		ともに利用者・前田
	14日	働き方改革フォーラム						大阪/施設長参加
	15日	インフルエンザ予防接種	○	○	○			ねんりんにて/みすみ病院
	16日	ねんりん避難訓練	○					年2回実施(5、11月)
	17日	家族セミナー/八代					○	八代にて
	19～21	塵肺検診	○					6名/宇城総合病院にて
	21日	産廃排出事業者研修会	○					建設技術センター/山崎参加
	26日	経理実務研修						KKR/広瀬参加
12月	6日	法人監査						ねんりんにて
	12日	職員忘年会/不二の里						夜勤勤務以外全員
	13日	退職共済説明会						豊田参加/KKRホテル
	13・14	サビ管研修	○	○				浅田・藤野受講
	15日	消防点検(消防設備)	○	○				ねんりん、こちようえん・ぼーる(年2回2回目)
	15日	職員忘年会	○	○	○	○	○	KKRにて
	28日	大掃除/仕事納め	○	○	○	○	○	工場午前中のみ
	29日	冬季休暇	○	○	○	○	○	1/3日まで
	1月	4日	仕事始め					
11日		臨時理事会						新規事業開始・定款変更等
12日		新年会	○	○	○			職員・世話人・利用者/ねんりん・郡浦公民館
18日		施設長連絡会						KKRホテル/施設長参加
19日		自然寮/島原市訪問			○			らぼーる宇城訪問16名
29日		臨時評議員会						新規事業開始・定款変更等

月日	行事名	事業所区分					摘要
		ねん	Gみ	宇城	Gと	八代	
2月	4日	社会福祉法人会計実務研修	○				廣瀬参加/KKRホテル
	6日	アイカ工業(株)大阪支店訪問	○				施設長、宮田
	19日	知的障がい者の抱える緒問題と明日へ繋がる政策を考える会					施設長参加 衆議院第二議員会館/国会議員・官僚等
	18日	有機溶剤健診	○				対象者4名(半年1回)
	22日	宇城・上益城地区施設長会					施設長参加
	28日	労務研修					後藤参加/KKRホテル
3月	15日	タカラ扉会議	○				北九州/施設長・宮田参加
	16日	うきうき楽しむ会総会		○		○	宮田・藤野・篠崎引率
	16日	旧マルクラへ引越し			○	○	不知火所及び旧郡浦小学校より
	22日	環境測定	○				法定検査年2回(3月、9月)年2回
	23日	平成30年度保護者会	○				保護者32名参加
	26日	全Aネット担当者来工					実態調査等
	27日	県集団監査指導					篠崎・橋本・山崎/県庁会議室
	28日	東康会役員会					平成30年度補正予算、平成31年度事業計画等

※ 略称説明

ねん : ねんりん、Gみ : グループホームみすみ、Gと : グループホームともに、らぼ : らぼーる宇城、  
ぶち・らぼーる宇城、あむーる、八代 : らぼーる八代、不二 : 不二の里

以上

# 事業報告書（平成30年度）

月	日付	行事
4月	6日	全体会議・施設内研修
	6日	入居検討委員会
	6日	事故防止検討委員会
	1日	リーダー会議
	6日	褥瘡対策委員会
	6日	感染対策委員会
	6日	身体拘束委員会
	6日	災害対策委員会
	6日、19日	祭り実行委員会
	23日	さくらユニット会議
	11日	ひわまりユニット会議
	23日	こすもすユニット会議
	25日	おやつバイキング
	10日、24日	往診
	5月	11日
11日		事故防止検討委員会
11日		リーダー会議
11日		入居検討委員会
8日、22日		往診
2日、16日		祭り実行委員会
31日		さくらユニット会議
26日		ひまわりユニット会議
31日		こすもすユニット会議
17日		運営推進会議
18日		給食会議
24日		おやつレク(さくら)
29日		おやつレク(ひまわり)
6月	1日	全体会議・施設内研修
	1日	事故防止検討委員会
	1日	リーダー会議
	1日	褥瘡対策委員会
	1日	感染対策委員会
	1日	スキルアップ委員会
	1日	入居検討委員会
	25日	さくらユニット会議
	29日	ひまわりユニット会議
	28日	こすもすユニット会議
	12日、26日	往診
	1日、13日、27日	祭り実行委員会
	6日	おやつバイキング
	2日	家族会

月	日付	行事
7月	6日	全体会議・施設内研修
	6日	事故防止検討委員会
	6日	リーダー会議
	6日	身体拘束廃止委員会
	1日	入居検討委員会
	6日	災害対策委員会
	10日、24日	往診
	24日	さくらユニット会議
	31日	ひまわりユニット会議
	26日	こすもすユニット会議
	6日	給食会議
	6日、24日	祭り実行委員会
	12日	運営推進会議
	11日	おやつレク(さくら)
	12日	おやつレク(ひまわり)
8月	2日	全体会議・施設内研修
	2日、28日	褥瘡対策委員会
	2日	感染対策委員会
	2日	事故防止検討委員会
	2日	リーダー会議
	14日、28日	往診
	2日	入居検討委員会
	22日	さくらユニット会議
	17日	ひまわりユニット会議
	20日	こすもすユニット会議
	7日、15日、30日	祭り実行委員会
	7日	おやつバイキング
	9月	7日
7日		入居検討委員会
7日		事故防止検討委員会
7日		スキルアップ委員会
7日		リーダー会議
7日		災害対策委員会
11日、25日		往診
13日		運営推進会議
19日		さくらユニット会議
18日		ひまわりユニット会議
14日		こすもすユニット会議
7日、21日、27日		祭り実行委員会
7日		給食会議
27日		消防訓練
14日	おやつレク	

## 事業報告書（平成30年度）

月	日付	行事
10月	5日	全体会議・施設内研修
	5日	入居検討委員会
	5日	事故防止検討委員会
	5日	リーダー会議
	5日	褥瘡対策委員会
	5日	感染対策委員会
	5日	災害対策委員会
	5日	身体拘束委員会
	23日	さくらユニット会議
	15日	ひまわりユニット会議
	23日	こすもすユニット会議
	1日、3日、5日	祭り実行委員会
	9日、23日	往診
	25日	おやつバイキング
	11月	2日
5日		入居検討委員会
2日		事故防止検討委員会
5日		リーダー会議
5日		給食会議
13日、27日		往診
15日		運営推進会議
21日		さくらユニット会議
27日		ひまわりユニット会議
27日		こすもすユニット会議
20日		おやつレク(さくら)
15日		おやつレク(ひまわり)
26日		家族会
12月		7日
	18日	入居検討委員会
	7日	事故防止検討委員会
	18日	リーダー会議
	7日	褥瘡対策委員会
	7日	感染対策委員会
	18日	スキルアップ委員会
	6日	おやつバイキング
	11日、25日	往診
	21日	さくらユニット会議
	27日	ひまわりユニット会議
	26日	こすもすユニット会議
	26日	もちつき大会

月	日付	行事	
1月	7日	全体会議・施設内研修	
	16日	リーダー会議	
	7日	身体拘束委員会	
	16日	給食会議	
	16日	入居検討委員会	
	7日	事故防止検討委員会	
	8日、22日	往診	
	17日	運営推進会議	
	7日、16日、30日	感染対策委員会	
	25日	さくらユニット会議	
	30日	ひまわりユニット会議	
	28日	こすもすユニット会議	
	7日	災害対策委員会	
	2月	1日	全体会議・施設内研修
		22日	入居検討委員会
1日		事故防止検討委員会	
22日		リーダー会議	
1日、22日		スキルアップ委員会	
1日、12日		感染対策委員会	
1日		褥瘡対策委員会	
12日、26日		往診	
25日		さくらユニット会議	
28日		ひまわりユニット会議	
22日		こすもすユニット会議	
15日		茶話会	
3月		1日	全体会議・施設内研修
		1日	リーダー会議
	5日	入居検討委員会	
	1日	事故防止検討委員会	
	14日	運営推進会議	
	11日	給食会議	
	12日、26日	往診	
	14日	感染対策委員会	
	22日	さくらユニット会議	
	29日	ひまわりユニット会議	
	27日	こすもすユニット会議	
	29日	消防訓練	
	1日	災害対策委員会	



## 平成30年度 施設内研修報告書

	内 容	担 当
4月6日	理念について(倫理及び法令遵守)	安武 和義
	権利擁護に関する理解と制度	川原 美穂子
5月11日	救急救命訓練	菊池広域連合西消防署
6月1日	事故発生予防、再発防止	事故防止検討委員会 高橋
	事故発生時の緊急対応	事故防止検討委員会 川原
7月6日	口腔ケアについて	増永歯科 歯科衛生士 松本 氏
8月2日	食中毒について	感染対策委員会 鈴居・坂本
	看取りについて	柳沢 加代
9月7日	褥瘡予防(除圧)について	ラテックス九州販売(株) 野堀 正章 氏
10月5日	リネンについて	何九イリヨー 一本 氏
	接遇	中山 絵美
11月2日	高齢者の栄養・下痢、便秘	クリニコ 馬場 氏
12月7日	冬季感染症の種類	環境美化委員会 高橋・西坂
	感染症マニュアルについて	感染対策委員会 柳沢・松村
1月7日	アセスメントとケアプラン・24hシート	黒崎 涼
2月1日	虐待防止	川原 美穂子
	身体拘束廃止	身体拘束委員会 村中
3月1日	プライバシーの保護	スキルアップ委員会 鶴田
	非常災害時の対応	災害対策委員会 西坂・安武

# 監査報告書

令和元年6月8日

社会福祉法人 東康会  
理事長 山田 純策 殿

監事 岡村 光洋   
監事 吉永 賢一郎 

私たち監事は、平成30年4月1日から平成31年3月31日までの平成30年度の理事の職務の執行について監査を行いました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

## 1. 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び職員等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び職員等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査しました。以上の方法により、当該会計年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該会計年度に係る計算関係書類（計算書類及びその附属明細書）及び財産目録について検討しました。

## 2. 監査の結果

### (1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

### (2) 計算関係書類及び財産目録の監査結果

計算関係書類及び財産目録については、法人の財産、収支及び純資産の増減の状況を全ての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

以上